

性に関する多様性に配慮した三鷹国際学生宿舎の検討に向けた意見募集

駒場 I キャンパスの学生の皆さんへ

教養学部三鷹国際学生宿舎運営委員会

本学は令和4年6月23日に「東京大学ダイバーシティ & インクルージョン宣言」を制定し、公表しました。

この中では、「ダイバーシティ（多様性）の尊重」と「インクルージョン（包摂性）の推進」を定め、「東京大学憲章」で謳われている多様性尊重の理念を再確認し、新たな段階へ深化させていくことを宣言しています。

[「東京大学 ダイバーシティ & インクルージョン宣言」制定について | 東京大学 \(u-tokyo.ac.jp\)](#)

現在、三鷹国際学生宿舎においては、シャワー・トイレ付き、鍵付きの個室が用意された上でフロアを性別で分けていますが、トランスジェンダーやノンバイナリーの学生の一部にとって、このような設定が大きな困難を生んでいる、との声が上がっています。

したがって、「東京大学ダイバーシティ & インクルージョン宣言」も踏まえ、性に関する多様性に配慮した宿舎に向けた検討を開始しています。

具体的には、ジェンダー中立的なフロアや空間の配置、増設を検討する予定です。

ジェンダー中立的なフロアや空間の設置、空間の利用などについて、学生の皆さんのお考えをお聞かせください。

ご意見は、10月31日（月）までに「駒場 I キャンパス改善サイト」にお寄せください。

いただいたご意見は、性に関する多様性に配慮した三鷹国際学生宿舎の在り方の検討にあたっての参考にさせていただきます。

[【教養学部長より】駒場キャンパスライフ改善サイトの開設について](#)

URL : <https://www.c.u-tokyo.ac.jp/covid19/campus-dev/>

[三鷹国際学生宿舎について](#)

○本件お問い合わせ先

教養学部等学生支援課厚生チーム

kousei-team.c@gs.mail.u-tokyo.ac.jp